

公衆衛生看護学原論

[講義] 1年 前期 選択 30時間 2単位

《担当者名》佐藤美由紀[sato_m@hoku-iryu-u.ac.jp]

【概要】

公衆衛生看護の基盤となる理念や概念を理解するとともに、専門職業人としての責務を果たすことができるよう知識と態度を身に付ける。また、公衆衛生看護活動に必要な知識と態度を身につけるために、公衆衛生看護における倫理観をはじめとする基本的な考え方への理解を深め、公衆衛生看護活動の目的と意義を学ぶ。

【学修目標】

- 1) 公衆衛生看護の基盤となる理念および概念を理解する。
- 2) 公衆衛生看護の理念に基づく倫理観を養う。
- 3) 公衆衛生看護の対象、健康課題、活動方法を理解し、公衆衛生看護の特徴を説明できる。
- 4) 公衆衛生看護活動の目的と意義を理解する。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	オリエンテーション 公衆衛生看護の理念と定義	オリエンテーション 公衆衛生看護の定義、保健師の定義、社会的公正	佐藤
2	公衆衛生看護の基盤となる用語(1)	プライマリ・ヘルスケア、ヘルスプロモーション、ノーマライゼーション、ソーシャル・キャピタル	佐藤
3	公衆衛生看護の基盤となる用語(2)	ノーマライゼーション、ソーシャル・インクルージョン(社会的包摂)、地域共生社会、パートナーシップ	佐藤
4	公衆衛生看護の対象	公衆衛生看護の対象としての個人・家族、集団、地域	佐藤
5	公衆衛生看護の場	保健師の就業場所と業務の特徴、役割・機能	佐藤
6	社会環境の変化と健康課題	健康の定義と要因、社会環境の変化と健康課題 健康課題と保健師活動の変遷	佐藤
7	公衆衛生看護活動の歴史	欧米及び日本における公衆衛生看護活動の歴史	佐藤
8	公衆衛生看護の基盤となる理論	医学モデルと生活モデル、予防の概念、公衆衛生の戦略(ポピュレーションアプローチ、ハイリスクアプローチ)	佐藤
9	公衆衛生看護活動の活動方法(1)	公衆衛生看護における個人・家族、集団を対象とした活動方法の基本的な考え方	佐藤
10	公衆衛生看護活動の活動方法(2)	公衆衛生看護活動における展開の実際を通して、保健師の専門性と役割について発表し、討議する。	佐藤
11	公衆衛生看護活動と展開方法	公衆衛生看護活動および展開の事例を通して、保健師の専門性と役割について発表し、討議する。	佐藤
12	公衆衛生看護における倫理(1)	公衆衛生看護におけるプロフェッショナリズムと倫理的実践・倫理原則	佐藤
13	公衆衛生看護における倫理(2)	公衆衛生看護における倫理的課題[事例検討]	佐藤
14	公衆衛生看護活動の原点を探る	戦後日本の公衆衛生看護活動の実際について教材を視聴し、学生間の討議を通して公衆衛生看護活動の原点を学ぶ。	佐藤
15	まとめ：公衆衛生看護活動の目的・特徴・意義	1～14回目を振り返り、公衆衛生看護活動の目的・特徴・意義について学生間の討議を通して学ぶ。	佐藤

【授業実施形態】

面接授業と遠隔授業の併用

授業実施形態は、各学部(研究科)、学環、学校の授業実施方針による

【アクティブ・ラーニング】

導入している

【評価方法】

プレゼンテーション (40%)、ディスカッション (30%)、課題レポート (30%) により総合的に評価する。

【教科書】

標美奈子著者代表：標準保健師講座1公衆衛生看護学概論、医学書院

【参考書】

麻原きよみ編：公衆衛生看護学テキスト 第1巻 公衆衛生看護学原論、医歯薬出版株式会社

宮本ふみ：無名の語り - 保健師が「家族」に出会う12の物語 -、医学書院

奥山則子・島田美喜・平野かよ子編：ふみしめて七十年、日本公衆衛生協会

大国美智子：保健婦の歴史、医学書院

中村安秀編著：地域保健の原点を探る - 戦後日本の事例から学ぶプライマリヘルスケア -、杏林書院

広瀬巖：パンデミックの倫理学、勁草書房

児玉聡：COVID-19の倫理学パンデミック以後の公衆衛生、ナカニシヤ出版

【学修の準備】

- 1) 関連する教科書や文献を読んで臨む。
- 2) 提示された課題を実施し、授業時に持参する。
- 3) 指定の期限までに、課題レポートを作成し、提出する。

【学修の方法】

1回、9回、11回、13回は講義を行う。2~8回、10回、14~15回は、学生が発表・討議を行い、教員がコメントする。12回は、事前に事例を配布し、公衆衛生看護における倫理的課題に焦点をあてて事例検討を行う。

【ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）との関連】

本科目の内容は、看護学における高度な専門性と研究能力を修得するという看護学専攻博士前期（修士）課程のディプロマ・ポリシーに適合している。